

見えにくいとは 見えるとは 見えないとは

私たちは、生まれつきや病気、年をとってなど、様々な理由で目が見えなかったり見えにくくなったりします。でも、それはどういう状態なのでしょう。そもそも「見える」ってどういうことなのでしょう。

このイベントではバーチャルリアリティで視覚障害の世界を体験できます。

見えない人、見えにくい人を助ける盲導犬に会えます。

あなたの感じる「見える 見えない 見えにくい」について哲学対話をしながら考えます。

バーチャルリアリティを体験したいあなた、犬が好きなあなた、対話をしたいあなた、誰でもみんな参加できます！



日時：2023年7月16日(日) 17時～(受付16:30～)

場所：SHIBUYA QWS 渋谷スクランブルスクエア 15F
ハイブリッド開催(スクランブルホール+オンライン)

入場無料・事前登録制・対象：小学4年生以上
(バーチャルリアリティ体験は13歳以上)(哲学対話は会場のみで実施)

【主催】SHIBUYA QWS Innovation 協議会

【協力】東京大学大学院新領域創成科学研究科
盲導犬歩行学プロジェクト「多様性をつなぐ・しる・わかりあう」
東京大学大学院総合文化研究科・教養学部附属
共生のための国際哲学研究センター(UTCP)
東京大学バーチャルリアリティ教育研究センター

参加申し込み
お問い合わせ

みんなで対話イベント事務局

東大新領域・盲導犬歩行学研究室(渡邊研)内
Email: minnade-taiwa_2@googlegroups.com

